

#### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 2000134661 A

(43) Date of publication of application: 12 . 05 . 00

(51) Int. CI

H04Q 7/34 H04Q 7/38 H04M 3/42

(21) Application number: 10301548

(22) Date of filing: 23 . 10 . 98

(71) Applicant:

NIPPON TELEGR & TELEPH

CORP <NTT>

(72) Inventor:

KUROYANAGI DAIZO SUZUKI SHIGEFUSA NAKANISHI TAKAO

# (54) POSITION REGISTRATION SYSTEM AND AUTHENTICATING SYSTEM USING DATA CARD

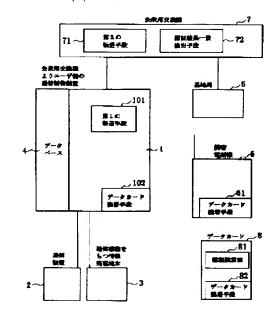
(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a public exchange to specify a user by a communication equipment and an information processing terminal with a communication function the user of which desires call-incoming, and to enable the user to receive the call-incoming to his/her desiring communication equipment or terminal by the same number of a portable telephone set.

SOLUTION: The same operation as the authentication operation of the portable telephone set 6 executed by the public exchange 7 is executed in a data card 8 loaded on a communication controller 1 and the operation result is sent to the exchange 7 by a first sending means 101. Thus, when both operation results are matched with each other, the results are sent to the controller 1 from a second sending means 71 to finish position register. In addition, when a call incomes to the portable telephone set 6, the call incoming signal is transferred from the means 71 to the means 101 so that the call incomes from the exchange 7 to the controller 1. When the exchange 7 collates the both results of authentication operation and they are matched, the call is terminated from the portable

telephone set 6 to the communication equipment 2 or the information terminal 3.

COPYRIGHT: (C)2000,JPO



#### (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-134661

(P2000-134661A)

(43)公開日 平成12年5月12日(2000.5.12)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>		<b>識別記号</b>	FΙ			テーマコード( <b>参考)</b>
H 0 4 Q	7/34		H04Q	7/04	C	5 K 0 2 4
	7/38		H 0 4 M	3/42	U	5 K 0 6 7
H 0 4 M	3/42		H 0 4 B	7/26	109G	9 A 0 0 1
					109S	

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 7 頁)

(21)出願番号

特願平10-301548

(71)出願人 000004226

日本電信電話株式会社

(22)出願日

平成10年10月23日(1998.10.23)

東京都千代田区大手町二丁目3番1号

(72)発明者 黒柳 大造

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本

電信電話株式会社内

(72)発明者 鈴木 茂房

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本

電信電話株式会社内

(74)代理人 100077274

弁理士 礦村 雅俊 (外1名)

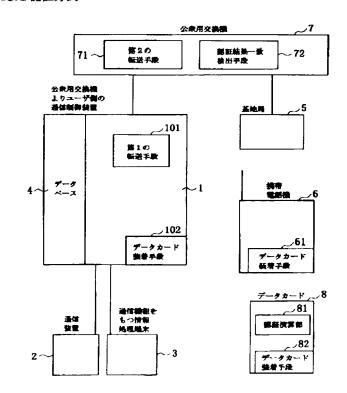
最終頁に続く

## (54) 【発明の名称】 データカードを用いた位置登録方式および認証方式

#### (57) 【要約】

【課題】公衆用交換機はユーサが着信を望む通信装置や 通信機能を持つ情報処理端末でユーザを特定でき、また ユーザは自分の望む通信装置や端末に携帯電話機と同一 の番号で着信を受けることがてきるようにする。

【解決手段】公衆用交換機7で行われる携帯電話機6の認証演算と同じ演算を通信制御装置1に装着したデータカード8内で行い、演算結果を第1の伝送手段101で公衆用交換機7に伝送することにより、両者の演算結果が一致したとき、第2の伝送手段71から通信制御装置1に伝送して位置登録を終了する。また、携帯電話機6に着信があったとき、公衆用交換機7からその着信を通信制御装置1へ着信ぎせるように、着信信号を第2の伝送手段71から第1の伝送手段101に転送し、公衆用交換機7で両者の認証演算の結果を照合して一致したとき、携帯電話機6から通信装置2または情報処理端末3に着信ぎせる



【特許請求の範囲】

【請求項1】 公衆用交換機から携帯電話機への着信を、当該公衆用交換機よりユーザ側の通信制御装置に接続された通信装置や通信機能を持つ情報処理端末に着信させるときに、当該携帯電話機に対して行う認証方式であって、

当該携帯電話機の使用者を特定するために、携帯電話機 使用者毎に登録される全ての情報と認証演算を行って認 証演算結果を出力する機能を有し、かつ前記携帯電話 機、通信装置、通信機能を持つ情報処理端末もるいは通 信制御装置に着脱可能なデータカー上と、

前記データカードから認証演算結果を受け取ることにより、該認証演算結果が前記公案用交換機で行われる前記 携帯電話機の認証演算と同一の認証演算を行った結果で もることを認定する通信制御装置側認証手段と、

該通信制御裝置側認証手段から認証廣算結果を受け取り、該認証廣算結果を前記公衆用交換機に伝送する通信制御装置の第1の伝送手段と、

当該第1の伝送手段から伝送された通信制御装置側の認 証廣算結果と前記公衆用交換機で行われた認証演算の結 20 果とを比較して、両演算結果の一致を検出する認証結果 一致検出手段と、

当該認証結果の一致を前記公衆用交換機より前記通信制 御装置に伝送する当該公衆用交換機の第2の伝送手段と を具備したことを特徴とするデータカードを用いた認証 方式。

【請求項2】 請求項1に記載の各手段を備えるとともに、

前記公衆用交換機よりユーザ側の通信制御装置から当該 公衆用交換機へ送信する位置登録信号中に設定された前 記携帯電話機の加入者番号を当該公衆用交換が検出する と、当該公衆用交換機から前記携帯電話機への着信があ ったとき、当該着信を当該公衆用交換機よりユーザ側の 通信制御装置へ着信させるように当該公衆用交換機を転 送設定する転送設定手段と、

前記携帯電話機への著信を転送したい前記通信端末や通信機能を持つ情報処理端末から入力された当該携帯電話機の加入者番号を当該通信端末や情報処理端末の番号またはアトレスとともに、当該公衆用交換機よりユーサ側の通信制御装置に記憶し、当該携帯電話機への著信か当該公衆用交換機から当該公衆用交換機よりユーザ側の通信制御装置、転送されると、当該通信制御装置の記憶内容に従って当該携帯電話機の加入者番号を前記通信端末や情報処理端末の番号またはアトレフに変換する転送電話機指定手段とを具備したことを特徴とするデータカードを用いた位置登録方式

# 【発明力詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術与野】 4 発明は、公平用交換機より ユーザ側の通信制御装置が公案網との間で携帯電話機の 50 位置登録および認証を行う場合に、携帯電話機への着信を通信装置や通信機能を持つ情報処理端末へ着信させる ことができるデータカードを用いた位置登録方式および 認証方式に関するものである

#### [0002]

【従来?技術】携帯「自動車電話の移動通信方式では、 無線を使用することで移動しながらでも継続して通話を 行うことができる。そして、移動通信方式のネットワー りは、無森基地局、電話制御局、電話交換局のように階 層構造になっており、携帯電話機から無線基地局にアク 七スすることにより、無縁基地局から公案用交換機に接 続され、一般電話機や他の携帯電話機と通話することが できる。携帯電話機で通話している途中に別のサービス エコア (無線 /一つ) に移動しても、制御局がこれを追 跡)、交換することで連続通話が可能である。一方、携 帯電話が登録済みが否かを信頼できる方法で確認するた め、ユーザの名前やパスワード等を一括管理している。 従来の携帯電話機の位置登録および認証方式では、携帯 電話機自身が公衆用交換機との間で位置登録および認証 の手続きを行っており、公衆用交換機に接続された基地 局のサービスエリアに入ったときには自動的にその認識 か行われるようになっている。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしなから、このような従来の方式では、携帯電話機の所持者が公衆交換機よりユーザ側の通信制御装置に接続された通信装置や通信機能を持つ情報処理端末の位置にいるときでも、公衆用交換機よりユーザ側の通信制御装置および公衆用交換機ではそのことを識別できないため、依然として携帯電話機に対して直接着信していた。その結果、ユーザは、自分の望んだ通信装置や通信機能を持つ情報処理端末に自分が携帯電話機で用いている番号と同一の番号で着信を受けることができない、という問題かあった。

【0004】そこで、本発明の目的は、このような従来の課題を解決し、携帯電話機の所持者か公案用交換機よりユーザ側の通信制御装置に接続された通信装置や通信機能を持つ情報処理端末にいるときには、公案用交換機よりユーザ側の通信制御装置おより公案用交換機にその旨を認識させて、携帯電話機への着信があったときには、それを予め決めた通信装置や通信機能を持つ情報処理端末に着信させることができるデータカートを用いた位置登録方式およひ認証方式を提供することにある

#### [0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明のデータカードを用いた認証方式では、公衆用交換機で行われる携帯電話機の認証演算に同じ演算を、公衆用交換機よりユーザ側の通信制御装置にデータカードを装着することで、このデータカード内において行い、この演算結果を通信制御装置が正規でものであることを認定し、その認証演算結果を公衆用交換機に伝送

することにより、伝送された公衆用や換機よりユーザ側 の通信制御装置の認証結果と公衆用交換機側の認証結果 ケー致が検出されると、その一致を公衆用で換機よりユ 一世側の通信制御装置に伝送する。これにより、公案用 交換機はユーザが着信を望んでいる通信装置や通信機能 を持つ情報処理端末でユーザル特定ができるという 効果 かある。また、本発明のデータカードを用いた位置分録 方式では、公衆用交換機で行われる携帯電話機の認証演 算と同一の演算を、公衆用で換機よりユーザ側の通信制 御装置にデータカートを装着することでそ リデータカー 上内で行い、その認証結果を公案用交換機に伝送し、伝 迷された公衆用交換機よりユーザ側の通信制御装置側の. 認証手段の認証結果と公案用交換機側の認証結果が一致 したならば、その旨を公衆用交換機からユーザ側の通信 制御装置側に伝送する。携帯電話機への着信があったと きは、公衆用交換機はその着信を公衆用交換機よりユー **サ側の通信制御装置に着信させるように転送処理を行** い、公衆用交換機と公衆用交換機よりユーザ側の通信制 御装置との間で認証照合を行い、一致がとれたとき、公 **睾用交換機よりユーザ側の通信制御装置は公衆用交換機 20** から転送された携帯電話機への着信を指定された通信装 置や通信機能を持つ情報処理端 杉下着信させる。これに より、ユーザは自分の望んだ通信装置や通信機能を持つ 情報処理端末に自分か携帯電話機で用いている番号と同 一の番号で着信を受けることができるという効果があ う。

#### [0006]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例を、図面に より詳細に説明する。図1は、本発明の一実施例を示す 移動電話の位置登録およひ認証レステムのブロック図で ある。公衆用交換機では、基地局5および公衆用交換機 よりユーザ側の通信制御装置1に接続されている。さら に、基地局5を介して携帯電話機6か接続され、公衆用 交換機よりユーザ側の通信制御装置1には通信装置2や 通信機能を持つ情報処理端末3、およひデータペース4 が接続または内蔵されている。このうち、公衆用で換機 7は、携帯電話機6との間で周知の認証演算を行う。デ - タカート8には、認証演算部81とデータカード装着 手段82が設置されている。携帯電話機6および通信制 御装置1には、このデータカード8を装着するためのデ ータカート装着手段6-1、102か配置されており、通 常は、携帯電話機6の装着手段61にテータカード8が 装着されている。また、図示していないが、通信装置と や通信機能を持つ情報処理端末3じま、データカード装 着手段が配置されている。

【0007】認証情報や付加サービフ情報等の使用者毎の情報と認証演算機能を持つデータカード8を、通信装置2や通信機能を持つ情報処理端末3に装着した後、通信装置2や通信機能を持つ情報処理端末3から特番をた力し、その後に携帯電話機6の加入者番号を入力する。

と、携帯電話機6の加入者番号とその通信装置3や通信 機能を持つ情報処理端末3との対応データがデータへ一 ス4に記憶されるようになっている。なお、公衆用交換 機7における認証結果一致検出手段72は、夜速するよ うに、公衆用交換機7で行一生認証演算結果と通信制御 装置1内で行った認証演算結果とを比較して一致を検出 するものでもり、また第2つ転送手段71は公衆用交換 機7から通信制御装置1に対して携帯電話機に着信した 信号を送信したり、認証要求あるいは位置登録終了を送 信するもりでもり、また第1つ転送手段101は、通信 制御装置1で行った認証演算結果を公衆用交換機7に送 信したり、応答信号を公衆用交換機7に送信したり、位 置登録要求を公衆用交換機7に送信したり、位 置登録要求を公衆用交換機7に送信するものである。

【0008】図2は、本発明の一実施例を示す登録時の 動作フローチャートである。左側のフローは通信装置や 通信機能を持つ情報処理端末側の処理を示し、右側のフ ローは公衆用交換機側の処理を示している。 先ず、携帯 電話機らに装着されているデータカード8を外し(ステ ュプ10)、データカード8を通信制御装置1に装着す る(ステップ11)。次に、通信装置2や通信機能を持 つ情報処理端末3から位置登録要求を意味する番号とし て、例えば特番をダイヤル上、その後に携帯電話機られ 加入者番号をダイヤルする(ステップ12) そのダイ ヤル信号を受けた公衆用交換機でよりユーザ側の通信制 御装置1は、特番を解析して、携帯電話機6〜の転送要 **水であることを認識するので、通信装置3や通信機能を** 持つ情報処理端末30番号と携帯電話機6の加入者番号 を対応させた情報をデータへ二ス4に登録する(スティ プ13)。そして、位置登録開始を要求する信号のう。 45、ペラメータの1つに携帯電話機6の加入者番号を設 定して、その位置登録を要求する信号を公衆用交換機で に迷信する(スティブ14)。

【0009】公衆用交換機では位置登録要求の信号を受 信すると(スティブ15)、認証開始を要求する信号の バラメータの1つに携帯電話機6の認証情報を設定し て、公衆用交換機でからコー世側の通信制御装置工に送 信する(スケープ16)。このときの認証情報は、公案 用交換機でで使用されるものと同一の情報が送信され る。また、公衆用交換機では、予め設定されている演算 式により認証演算を行う(スポーピエ7) 公衆用交換 機でよりユーザ側の通信制御装置工は、位置登録要求を 遂信した後、公衆用交換機でから認証要求信号を受信す るとコンディニ18)、ゲータカート8にアクセスする (マデッコ19) → として、公衆用支換機をから连信さ れた認証情報を使用して…。マカード8は認証演算を実 行する (ファーニ20) - きに、通信制御装置工は、イ **小認証結果を正規なものであることを認定し、公衆用文** 換機でに伝送する (ステーニ21)

【0 0 1 0】 公衆用交換機では、その記証結果を受信し (ファーニ22) 、それをステーニ1 7 で演算して認証

知ることができる。

演算の結果と比較する(ステップ23) このとき、両 者が一致すれば、携帯電話機らり認証は成功したものと 判断し、携帯電話機らへの着信を公衆用交換機でよりユ 一サ側の通信制御装置1に転送するという位置登録情報 を記憶し(ステップ24)、位置登録り終了を公衆用交 換機でよりユーサ側の通信制御装置工に连信する(ステ ップ25) 公衆用交換機でよりユーザ側の通信制御装 置1は、認証演算結果を公業用交換機7に连信した後、 位置登録終了を通知する信号を受信することにより、位 置登録の終了したことを知ることができる(ステープロ 6) 携帯電話機6、の着信を転送したい通信端末せや 通信機能を持つ情報処理端末3から入りされた携帯電話 機6の加入者番号を通信端末2や情報処理端末3の番号。 またはアドレスとともに、公衆用交換機でよりユーザ側 の通信制御装置1に記憶し(フェーブ10~13)、携 帯電話機60%の着信が公衆用交換機7から公衆用交換機 7よりユーザ側の通信制御装置1~転送されると、通信 制御装置1の記憶内容に従って携帯電話機らの加入者番 号を通信端末2や情報処理端末3つ番号またはアドレス に変換する (図3のステップ42~43参照) まての - 20 連カプログラム・モジュールを、ここでは転送電話機指 定手段と呼ぶてとにする。

【0011】図3は、本発明の一実施例を示す携帯電話 機への着信時(認証)の操作のフローチャートである。 左側のプロシーは通信装置や通信機能を持つ情報処理端末 の処理を示し、右側のフローは公衆用交換機の処理を示 している。位置登録に成功した携帯電話機6に着信かあ った場合には (ステップ30) 、公衆用交換機7は携帯 電話機6の位置登録情報に基つき、携帯電話機6の加入 者番号を設定した着信信号を公衆用交換機でよりユーザ 側の通信制御装置1に送信する(ステップ31)。 公衆 用交換機でよりユーザ側の通信制御装置工は、その着信 信号 (携帯電話機の番号) を受信する (ステープ3) 2)。その後、公衆用で換機では公衆用で換機でよりユ 一ザ側の通信制御装置1→認証情報を送信し、認証要求 を行う(スチープ33) これにより、公衆用交換機で と公衆用交換機でよりユーザ側の通信制御装置工は、ス テップ33からステープ40に示す過程で、図2の場合。 と同様の認証処理を行う。

【0012】すたわち、公衆用交換機では、認証開始を 要求する信号のパラマータの1つに携帯電話機6の認証 情報を設定して、公衆用交換機でよりユーザ側の通信制 御装置1に対して達信する(スケーア33) 次に、公 業用交換機では、予め設定されている演算式により認証 海算を行う(スゲッツ34) 公衆用交換機でよりユーザー 世側の通信制御装置1は、認証要未信号を受信すると (スゲッツ35)、データカード8ペのアクセスを行い (スゲッツ35)、データカード8ペのアクセスを行い (スゲッツ35)、データカード8ペのアクセスを行い (スゲッツ35)、データカード8ペのアクセスを行い (スゲッツ35)、データカード8ペのアクセスを行い の送信された記証情報を使用して記証演算を行う(スゲージを持つ情報処理端末に携帯電話機で) のよったに携帯電話機で) のよったに携帯電話機で) のよったに携帯電話機で) のよったに携帯電話機で)

送信する(ステッツ38) 公衆用交換機ではその認証 演算結果を受信すると(ステッツ39)、その結果をステップ34で演算した認証演算結果と比較する(ステーツ40) 両者が一致すれば、携帯電話機らの認証は成功したものと判断される。双方が認証に成功すれば、公衆用交換機では公衆用交換機でよりユーザ側の通信制御装置しから応答信号、つまり認証演算結果の通知を受けるので(ステップ41、45)、認証が成功したことを

【0013】そして、公衆用交換機でよりユーザ側の通 信制御装置工は、データペース4から携帯電話機6の加 人者番号に対応する番号対応の情報を読出し (ステッコ 42)、携帯電話機6の加入者番号を通信装置2や通信 機能を持つ情報処理端末3の番号またはアドレスに変換 L(ステップ43)、通信装置とや通信機能を持つ情報 処理端末3に着信信号を送出する(ステップ44) れにより、携帯電話機6~の着信は子め登録された通信 装置とや通信機能を持つ情報処理端末3 に着信する。会 衆用交換機 7 よりユーザ側の通信制御装置 1 から公衆用 交換機7へ送信する位置登録信号中に設定された携帯電 話機6の加入者番号を公衆用交換7が検出すると、公衆 用交換機でから携帯電話機らへの着信がもったとき、そ の着信を公衆用交換機7よりユーザ側の通信制御装置1 - ^ 着信させるように公衆用交換機7を転送設定する(ス ティフ30~32) 一連のプログラム・モジュールを、 ここでは転送設定手段と呼ぶことにする。なお、認証演 算を行わずに通信装置2や通信機能を持つ情報処理端末 3から所定の情報を公衆用交換機7に伝送することによ り、携帯電話機6への着信をその通信装置2や通信機能 を持つ情報処理端末3に着信させることも考えられる が、公衆用交換機では認証演算を行うことを前提に構成。 されているため、認証演算を行わないように改造する必 要があり、公衆用交換機でか特殊なものになる。従っ て、特殊な構成にするよりも、既にある認証演算機能は そのまま使用し、認証演算を行うことにより確実な接続 を行った方がむしる経済性はよくなる。

#### [0014]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 公衆用交換機で行われる携帯電話機の認証演算をユーザ 側の通信制御装置においても行い、その演算結果を公衆 用交換機に伝送して、両者の認証結果の一致を検出する ことにより、公衆用交換機はユーサか着信を望む通信装 置や通信機能を持つ情報処理端末でユーサを特定するこ とができる。また、公衆用交換機から携帯電話機に着信 かあったっき、その着信を公衆用交換機よりユーサ側の 通信制御装置へ転送し、指定された通信装置や通信機能 を持つ情報処理端れに着信させるようにすることによ り、ユーザは望んだ通信装置や通信機能を持つ情報処理 端末に携帯電話機で用いている番号と同一番号で着信を だせることできる。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施例を示す移動通信の位置登録および認証ンステムの全体ブロック図である

7

【図2】本発明の一実施例を示す登録時の動作フローチャートである

【図3】本発明の一実施例を示す携帯電話機への着信時の操作のフローチャートである:

# \*【符号の説明】

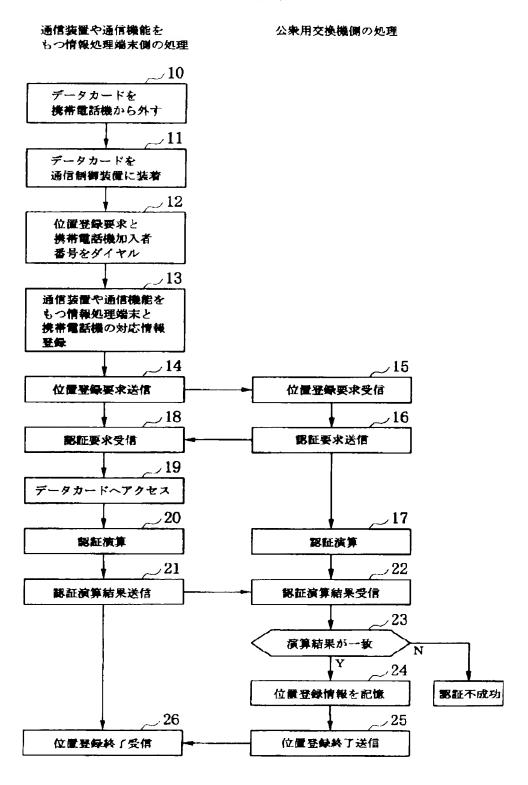
1…通信制御装置、2…通信装置、3…通信機能を持つ 情報処理端末、4…データベース、5…基地局、6…携 帯電話機、7…公衆用交換機、8…データカード、71 …第2の転送手段、72…認証結果一致検出手段、6 1,82,102…データカード装着手段、81…認証 演算部、101…第1の転送手段。

【図3】

【図1】

通信装置や通信機能を 公衆用交換機関の処理 公衆用交換機 もつ情報処理権未開の処理 **阿紅枯果一數** 72 **\_30** 転送手廠 被出手段 携帯電路機への 着信信号を受信 公衆用交換機 よりユーザ側の 通信制御益費 \_\_32 **5** 基地局 着信(携帯電影機の 着信(携帯電話機の 番号) 送信 番号) 受信 /101 第1の 包証要求受信 鄭在要永送信 転送手段 **36** データカー ドへのアクセス データ ベース 技術 電影機 -1 **∕**6 **保护** 第二 無任論堂 102ر 38ر \_39 **√61** 起在演算結果送信 **デ**ータカ・ 医医液算結果受信 遊着手数 40 装着手是 後一池県諸葉族 **∠8 データカード** 81 کے 通信機能を 応答信号进信 応等信号受信 医胚不成功 通信 装置 もつ情報 都在演算师 42 番号対応情報競み出し 82رے データカード 香号安装 , **44** 通信遊費や通信機能を もつ情報処理増末に 着信信号送信

【図2】



フロントページの続き

(72)発明者 中西 孝夫

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内 F ターム(参考) 5K024 AA61 CC09 CC11 DD01 DD04

EE01 GG01 GG06

5K067 AA21 BB04 DD17 FF02 FF16

GG01 GG11 HH11 HH21 HH22

HH24 KK00

9A001 BB06 KK31